

生徒指導の4つの視点を生かした授業づくり・学級経営

このようなことで困っておられませんか？

わかりやすい授業ってどんな授業？

主体的・対話的な授業って、どうしたらいいの？

集団に入りづらい子どもがいて、心配。



授業に集中できない子どもがいて、思うように授業が進まない。

学級内でトラブルが増えて、全体が落ち着かない。

生徒指導の実践上の4つの視点を生かした安全・安心な居場所となる学級づくり、魅力ある授業づくりが児童生徒の成長・発達を支えます。

生徒指導の実践上の視点

①自己存在感の感受

「一人の人間として大切にされている」という自己存在感を実感し、認められたという自己有用感を育む工夫

②共感的な人間関係の育成

支持的で創造的な学級づくり

③自己決定の場の提供

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

④安全・安心な風土の醸成

児童生徒による安心して学校生活が送れるような風土づくりの支援

生徒指導摘要より

《教育活動例》

- ・生徒指導の4つの視点を取り入れた授業
- ・「主体的・対話的で深い学び」の土台を作る学級会
- ・集団遊びを通した人間関係づくり
- ・学級コミュニケーションによる自己開示



生徒指導に係る訪問指導の内容

- ・「授業づくり」「学級経営」「自己有用感を培う活動の工夫」などについての研修・相談・助言
- ・「生徒指導の視点を生かした授業づくり」の観点を用いた授業の展開の工夫や授業の振り返り

先生方のニーズに応じて生徒指導専任主事が支援しますので、ぜひご活用下さい。

(詳しくは3月28日にお送りする「令和5年度 学校訪問指導実施要項」をご覧下さい。)

松江教育事務所 学校教育スタッフ
生徒指導専任主事 桐山直子
TEL : 0852-32-5772